

年 組 名前：

丹波山でネットスーパー



サミット実証実験

住民の買い物機会確保へ

東京圏でスーパーマーケットを運営するサミット（東京）は丹波山村で、インターネットで注文を受け、商品を配達するネットスーパーの実証実験を始めた。村内はスーパーやコンビニがないことから、住民の買い物の機会の確保につなげる狙いがある。同社と村が約20年にわたり、森林保全などで交流があったことから実現した。

（武田寛明）

実証実験で村内に商品を配達する軽トラック＝丹波山村役場



赤池 悠、森 航平
高橋 咲良（富士北麓）
武田 寛明（大月・上野原）
森 航平（都留）

同社は、都3県でスーパーと併設する「サミット」124店舗を運営し、東124店舗を中心に、移住者が車を所有してはなかったり、運品を配達するネットスーパーも展開している。実証実験では、村内の若年層や移住者ら10世帯の注文を受け、スーパーや宅配での購入など約1万点を注文でき、実際の店舗とほとんど同じ品ぞろえという。

実験ではサミットのホームページから注文を受け、トラックで配達する。従来の武蔵野市から軽トラックで丹波山村まで配達する。来年3月末まで毎週水曜日に配達を続け、利用状況やニーズを調査し、対象の拡大や便数の増加などを検討する。

同社は2006年から村内で、植樹や間伐、耕作放棄地での農業を体験する社員研修や、顧客向けのツアーなどを実施。村職員は研修で同社に出向き、接客・販売などを体験してきた。

本下専入村長は「村内で、植樹や間伐、耕作放棄地での農業を体験する社員研修や、顧客向けのツアーなどを実施。村職員は研修で同社に出向き、接客・販売などを体験してきた。」と話した。

（2025 年 11 月 27 日付 山梨日日新聞 16 面）

問1 「ネットスーパー」について説明してください。

.....

問2 丹波山村がネットスーパーの実証実験を始めた理由を教えてください。

.....

問3 丹波山村とスーパーマーケットを運営する会社は、互いにどのような交流をしていますか。

.....